

「人材育成に関する教育研修」を受講された看護職の皆さまへ

この度、当科では「教育的役割を担う看護職への認知心理学的知見に基づいた人材育成に関する教育プログラムの有用性と自己効力感との関連」という研究を開始しましたので、ご報告させていただきます。

1. 研究の概要

本研究の目的は、認知心理学的知見に基づいた人材育成に関する教育プログラムの有用性と自己効力感との関連を明らかにすることです。

看護界では、看護学生の実践能力の低さ、新人看護職～5年目までの看護職の退職者が増えていること、加えて教育担当者の育成体制の整備が整っていないことが指摘されています。そこで認知心理学的知見に基づいた人材育成教育プログラムによる研修を実施し、その有用性の評価と課題を明らかにすることで、看護教育上の教育カリキュラムや研修方法の改善に役立てていきます。

2. 研究機関

学校法人福岡学園 福岡看護大学 基礎・基礎看護部門 基礎看護学分野

3. 研究責任者

学校法人福岡学園 福岡看護大学基礎・基礎看護部門 基礎看護学分野 教授 青木久恵

4. 実施期間：平成28年10月6日～令和5年3月31日

5. 研究対象者となる方の条件

研究対象となる方は、下記の研修において青木久恵が講師を務めた人材育成に関する研修を受講され、かつ授業評価アンケートにご協力いただいた方です。目標症例は60例です。

●国立病院機構九州グループ主催

院内教育担当者研修／中堅教育職研修（平成28年7月25日）

●国立病院機構九州グループ主催 実習指導者講習会（平成28年9月12日）

●国立病院機構中国四国グループ主催 実習指導者講習会（平成28年9月26日）

●国立病院機構 小倉医療センター看護部 人材育成コース（平成28年10月3日）

6. 人材育成に関する教育研修の授業評価アンケートの利用目的

人材育成に関する教育研修の授業評価アンケートは、授業改善を目的としたアンケートで、受講者の自由意思によりご協力いただき、無記名による回答をいただきました。これらのアンケート結果を別のアンケートやインタビュー結果と合わせて分析し、認知心理学的知見に基づいた人材育成に関する教育プログラムの有用性と自己効力感との関連を明らかにするために利用いたします。

7. 研究計画書及び研究の方法に関する資料の閲覧について

本研究の対象者の方は、本研究の研究計画書や関連資料等を閲覧できますので、希望される場合は下記の担当者までご連絡ください。ただし、個人情報や研究者の知的財産権の保護等の観点から、閲覧やご回答ができない場合もあります。その場合は、ご納得いただけるようにご説明いたし

ます。

8. 本人に対する個人情報の開示に係る手続き

個人情報の開示につきましては、本研究で取り扱うアンケートに個人情報は含まれておりませんので、本人の確認もできません。そのため開示することは不可能な点についてご了承ください。

9. 研究対象者等及びその関係者からの相談等への対応に関する情報

本研究対象者およびその関係者からのご質問やご相談には応じます。下記のお問い合わせ先までご連絡してください。ただし、個人情報については授業評価アンケートを回答いただく時点で匿名化されておりますので、研究対象から削除することができません。研究対象から削除してほしいというお求めには対応できませんので、ご了承ください。

問い合わせ先

学校法人福岡学園 福岡看護大学基礎・基礎看護部門 基礎看護学分野 教授 青木久恵

電話連絡先 092-801-0411（内線：3770）